

学校図書館支援センターだより



新居浜市教育委員会学校教育課
新居浜市一宮町一丁目5番1号
TEL (0897)65-1301

学校司書による授業支援の実践と支援記録

学校図書館支援センターでは、学校司書の研修の一環として、国語科における図書館支援年間計画に合わせた授業実践記録をまとめています。これにより、8名の学校司書の支援内容を共有でき、一人ひとりの学習支援における振り返りと、授業支援力のレベルアップにつながります。授業支援記録を書くことは、学校司書にとっては忙しい図書館業務の中で大変なことです。しかし、授業支援を積極的に行い支援記録を共有し、よりよい支援の方法を話し合うことが、学校司書全員の支援力の向上となり、子ども達の学力向上につながっていくと考えています。

授業支援を実施する日を記入します。学校司書さんは、図書館用パソコンでいつでも確認・記入することができます。

支援記録は図書館支援センターでまとめ、司書会に提供して話し合い、よりよい授業支援の仕方を練り合います。

【令和5年度2学期 国語科における授業支援実施記録】

【授業支援記録】

学年	読 む 情 報 活 用	実 施 日											
		豊 潤	高 津	垣 生	金 子	神 郷	宮 西	新 居 浜	泉 川	多 喜 浜	金 栄	大 生 院	浮 島
1年	『うみのかくれんぼ』⑨	9/20-27	9/29		9/5-26	10/5	10/10	9/27	10/5	10/10		9/26	10/5
	『しらせたいな みせたいな』⑩・調べたことまとめかた 『絵と文をつかってみよう』												
	『じどう車くらべ』 『じどう車ずかんをつくらう』⑪ ・図鑑やのりもの本で調べる 『おかしななまじよう』 ⑫ ○おかし話がいつ→まなびP14 ○ひとこと感想・おはなしハウス→まなびP15・16	11/22	11/17			11/16	11/21-28 12/1	11/7	11/16			11/28	11/30
2年	『どうぶつ園のじゆうい』⑨	9/13	9/14		9/13-19	9/7-15	9/13-20	9/13	9/22	9/13	9/15	9/13	9/22
	『お手紙』⑩ ・シリーズの本を読む 『主語と述語に気をつけよう』⑪ ○おかし話で主語述語→まなびP13	10/11	10/12	10/5	9/27		10/11-25	9/27	10/5-6	10/11		10/4	10/6
	『馬のおもちやの作り方』 ⑫ ・おもちやの作り方を説明しよう	11/15	11/9							10/11	10/27 11/2		11/8-15
	『せかいーの話』⑬ 『わたしはおねえさん』⑭ 『お話のさくしゃになろう』⑮	11/8-22					11/22	11/15	11/24	11/15	12/15-21		11/1
3年	『詩を味わおう』⑨	9/26					9/12					9/5	
	『ちいちゃんのかげおくり』 ⑩ ○すがたをかえる大豆 ○本で調べよう→学びP7 ○奥付について知ろう→学びP12	10/24	10/13	9/28-29	10/3	10/5-6	9/19	9/19	9/7-8	10/11	10/12	10/3	10/12
	『ことわざ・故事成語』⑪ 『三年とうげ』⑫ 民話をしようかいしよう	12/5-6					11/7	11/29				11/14	11/30
4年	『ごんぎつね』⑨ ・BT「新美南吉」	10/3	9/22	9/21-22		9/21-22	9/26	9/27	9/22-29	10/3	9/28	10/11-11	9/29
	『伝統工芸のよさを伝えよう』⑩ ○目的に合わせて要約しよう。	10/24	10/6			10/19-20	11/14-12/5	10/11	10/20			11/28-29	11/24
	『慣用句』⑪ 『利用案内を読む』⑫ ・様々な媒体から必要な情報を選択する ○インターネットの正しい使い方を→学びP2	10/31	10/27	10/19-20	10/24-25	12/14-15	11/7	11/7	11/24	12/1-8.15	11/14	11/9	11/14-15
5年	『たずねびと』⑨	10/10	10/5-6		10/11		9/20						
	『新聞を読む』⑩→学びP29 『固有種が教えてくれること』⑪ 『統計資料の読み方』⑫ 『グラフや表を用いて書こう』 ○グラフや表を用いて書こう→学びP11 ○年鑑を使う→学びP5	9/12	9/21-22			9/29	9/13						11/1
	『古典の世界』⑬ 『やなせたかし-アンパンマンの勇気』⑭ ・伝記を読み自分の生き方を考える	11/14	10/26										11/15
6年	『利用案内を読む』⑯ ・様々な媒体から必要な情報を選択する ○インターネットの正しい使い方を→学びP2	10/10	10/5-6		10/11		9/20						
	『やまなし』⑰ ・BT「宮沢賢治」 『日本文化を発信しよう』 ⑱ 鳥獣戯画、狂言、能、歌舞伎、人形浄瑠璃、パンフ、レット作り、引用、出典、著作権	9/26	9/21	9/21-22	9/13-19,20	9/22	10/3		9/28		10/5-6	9/13-27	9/22

実施日	2023年 10月11日 (1~3校時)		11月1日 (4~5校時)	
学 年	4 年		教 科	国 語
単元名	『世界にほこる和紙』			
ねらい	伝統工芸の授業の導入として、身近(愛媛県)にある伝統工芸に触れて親しむ。			
準備物	愛媛の伝統工芸の実物(水引・桜井漆器・菊間瓦・伊予餅・和ろうそく・砥部 焼・伊予和紙・大洲和紙・周桑和紙)と関連本 愛媛の市町村地図 周桑和紙の実物と資料			
展 開	児童の活動	担任(T1)の支援	学校司書(T2)の支援	
1	本時のめあてを知る。	本時のめあて(次回から和紙について学び、各自で1つ伝統工芸品を調べてまとめること)を伝える。	愛媛県の各市町村地図を見ながら、どんな伝統工芸品があるか知っているものをたずね、それぞれの説明をさせる。後で実物と写真を見せて触れさせる。	
2	愛媛県の各市町村の伝統工芸品を、実物と写真を通して知り触れてみる。	社会の授業で、都道府県(愛媛県)について学習したことを振り返りながら児童に確認させる。	愛媛県(愛媛県)について学習したことを振り返りながら児童に確認させる。	
3	身近な愛媛の手漉き和紙の実物に触れてみる。和紙がどのように作られ、どんな製品として使われているか、また和紙職人の紹介とともに、手漉き和紙作りに欠かせない「漉き簀」を作る職人が新居浜にいることを知る。	前回の振り返りの話をする。本や資料で色々な伝統工芸品に触れるよう班別に誘導する。	愛媛には伊予和紙(四国中央市)、周桑和紙(西条市)、大洲和紙(内子町)があること、また東予郷土館の資料や手漉き和紙体験、周桑和紙を見せながら、和紙がどのように作られ、どんな製品として使われているかを説明する。	
4	班ごとで、伝統工芸品の本や資料を見て、それぞれが興味を持った(詳しく調べる)工芸品を見つける。	前回の振り返りの話をする。本や資料で色々な伝統工芸品に触れるよう班別に誘導する。	伝統工芸品の関連本と和紙の資料を班ごとに用意する。	
5	自分が調べる工芸品の関連本を借りる。	前回の振り返りの話をする。本や資料で色々な伝統工芸品に触れるよう班別に誘導する。	全クラス授業後に、関連本の学年貸出をする。	
支 援 を 終 え て				
伝統工芸の導入として、愛媛県に様々な伝統工芸品があることを、実物や写真、資料を通して知らせることができた。周桑和紙の手漉き体験談や「漉き簀」を作る新居浜の伝統工芸士の話は興味をもった様子だった。現在作られている手漉き和紙(奉書紙と檀紙)に実際に触れてみることで、洋紙との違いがより分かったと思う。				

図書館支援センターでは、令和6年度からの小学校の教科書の変更に伴う図書館支援年間計画を見直しています。今後も授業支援記録を作成し、学校司書同士で吟味・活用していくことで、学習支援力の向上につなげていきます。